

# 第8回 OB活用全国会議

## — 課題解決と相互連携を目指して —

OB活用全国会議は、大企業OBで構成する中小企業支援機関のスキルの向上と相互連携に役立てようとの主旨で、ATACの呼びかけで2007年に発足し、大阪と東京で開催してきました。今回は平成26年11月7日に9機関28名の参加を得て大阪で開催しました。

### 1. 開会挨拶

ATAC運営委員長梶原孝生から、今回は会場が大阪ということもあってか出席者が関西に偏ったが、各機関から課題解決への智恵を出し合い、相互連携の推進を図りたいと挨拶した。

### 2. 参加機関の活動状況

多くの機関でメンバーの高齢化、クライアントの減少が挙げられたが、紙面の都合で各機関の活動の特記項目のみに触れる。

#### ① パワー・マーケティング (大阪)

クライアントの確保にテレマーケティングでアプローチし、訪問してニーズを発掘し、活動計画を提案している。昨年の会議がきっかけで、ATACとの企業支援の協業例ができた。

#### ② 近畿産業技術クラスター協同組合 (大阪)

業務を受託している門真市中小企業サポートセンターでは、「ものづくり補助金(中小企業庁)」に関して市内の500社にコンタクトし、課題の発掘、申請書作成から支援して応募し、54件の採択を見た。

#### ③ 企業組合 STEP-21 (滋賀)

機械設計などの教育・研修に注力中。

#### ④ 日本機械学会関西支部シニア会 (大阪)

大学と企業のシニアで構成。子供理科教室、大学への非常勤講師派遣などが主業務。

#### ⑤ NPO法人ノウハウ会 (大阪)

環境面、経営面の産業支援型活動が主体。環境管理支援では、ISO 14000、エコステージ、エコアクション21の取得支援がある。エコステージはSTEP 1から5まであり、STEP 2でISO14000レベルになるが、5社への導入を支援した。

#### ⑥ NPO法人プラスチック人材アタッセ(大阪)

クライアント確保にクライアントのニーズに即した「プラスチック技術研修セミナー」のような

サービスの企画・実行を最優先で実施している。

#### ⑦ NPO法人ATAC・MATE奈良(奈良)

メンバー1人当たり3顧客を決めて年3回訪問する「パトロン制度」を継続実施中。

また、河川水で出力数十kW級の発電をする小水力発電の開発を進めている。

#### ⑧ NPO法人ATACひろしま

数年来、広島市、広島県からの委託事業(「ものづくり技術伝承」、「ロボット技術活用」)を推進してきたが、クライアント獲得に結び付けるべく活動中。

#### ⑨ NPO法人アタック・メイト和歌山(和歌山)

学校の理科教育支援、熱エネルギーの活用支援に注力中。

#### ⑩ ATAC(大阪)

クライアント確保に関して、企業訪問、マスコミ利用、金融機関との連携、講演会・社長懇話会等の開催、他機関との交流など、考えつくあらゆる手段を実行することに努めている。

### 3. 特別報告「データサイエンスは最強の学問だ!!」 (講師:ATAC会員 坂井公一)

大量の情報が氾濫している社会に必要な情報を選択し、ビジネスの課題を解決していくのがデータサイエンスの役目。中小企業が保有しているデータこそ宝の山でこれを活用していくことが重要である。

標準のエクセルで可能な多変量解析、推定と予測、最適化分析のデータ活用の具体的な事例を、身近な例を挙げて説明し、感銘を与えた。

### 4. まとめと交流会

今回の会議では他機関の取り組みで参考になるところが幾つかあり、また、連携の動きもできており、有意義でした。

来年の会議に関しては、大阪以外で、例えばSTEP-21のお世話により大津付近で開催し、この会がより活発化するための新たな試みも期待したいとの意見ができました。

会議後の交流会では参加者同士、講師と参加者の間で活発な情報交換が行われました。

(長田、田中、池田(隆))

